

# 令和 8 年度（令和7年度繰越） 神明小学校屋内運動場照明設備LED化工事

図面番号	図面名称	縮 尺
00	表紙	_____
E－01	電気設備工事特記仕様書 1	_____
E－02	電気設備工事特記仕様書 2	_____
E－03	電気設備工事特記仕様書 3	_____
E－04	附近見取図・配置図	1/200
E－05	参考照明姿図（改修）	_____
E－06	1 階電灯設備図（改修前）	1/200
E－07	2 階電灯設備図（改修前）	1/200
E－08	1 階電灯設備図（改修後）	1/200
E－09	2 階電灯設備図（改修後）	1/200
E－10	参考仮設図1	_____
E－11	参考仮設図2	_____

電気設備工事特記仕様書

Ⅰ. 工事概要

1. 工事名称

令和8年度（令和7年度繰越）神明小学校屋内運動場照明設備LED化工事

2. 工事場所

志摩市 阿児町 神明 地内

3. 建物概要

屋内運動場RC造2階建延べ面積864.00㎡用途区分(七)項

用途区分は消防法施行令別表第一による表記

4. 工事種目

下記において●印を付した工事を対象とする。

・電力設備

・受変電設備

・電力貯蔵設備

・発電設備

・通信・情報設備

・中央監視制御設備

・医療関係設備

・構内配電線路

・構内通信線路

●その他（仮設、電灯設備）

Ⅱ. 共通仕様

図面及び特記仕様書に記載されていない事項については下記による。

●三重県公共工事共通仕様書（令和6年7月制定版）（令和7年7月一部改定）

●三重県建設工事実務必携（令和7年4月1日版）

●国土交通省大臣官庁官庁営繕部監修「公共建築工事標準仕様書」（建築、電気、機械設備工事編 令和7年版）

「公共建築改修工事標準仕様書」（建築、電気、機械設備工事編 令和7年版）

「公共建築設備工事標準図」（電気、機械設備工事編 令和7年版）

●電気設備に関する技術基準を定める省令（電気設備技術基準）

●電気工業会の業務の適正化に関する法律

●電気工事士法

●労働安全衛生法

●消防関連法規（条例・所轄署指導要領を含む。）

●電力会社供給約款

●その他関連法令、関連諸基準

Ⅲ. 一般共通事項

下記の該当する項目を適用する。また、選択する事項は、●印のついたものを適用する。

1. 一般事項

（1）工事の詳細については、本設計図面及び仕様書による他、上記各施工基準に準拠し監督員指示の下に入念かつ誠実に施工すること。

（2）設計図面に定められた内容、現場の納まり・取り合い等の不明な点や施工上の困難・不都合、図面上の誤記及び記載漏れ等に起因する問題点及び疑義、設計図書のとおりに施工することと将来不具合が発生しうると予想される場合については、その都度、監督職員と協議すること。

なお、設計図書のとおりの施工であっても使用上の不具合が発生した場合は、協議のうえ改善策を講じること。

（3）他工事との取合いについては予め当該工事関係者間において協議し、円滑な工事進捗に努めること。調整不足による意匠的な仕上がり不備や不具合が発生した場合は、監督職員の指示により手直し施工を行うこと。

2. 技術検査

中間技術検査実施回数（＊）回実施する段階（＊ ＊ ＊ ＊）

3. 火災保険等

志摩市建設工事請負契約書第55条第1項の規定により、火災保険、組立保険又はその他の保険等に加し、その加入証券等を提示しなければならない。

① 保険の目的物工事目的物及び工事材料（支給材料を含む）

② 保険の加入期間工事着手後速やかに加入し、完成引渡しまでの間

③ 保険金額原則として請負金額に相当する金額

④ 被保険者発注者、請負者及びその全ての下請負人

4. 足場等

●別契約の関係受注者（下請け工事の場合は元請け）が定置したものは無償で利用できる。

●本工事で設置する。

足場を設ける場合には、「手すり先行工法等に関するガイドライン」によるものとし、足場の組立て、解体又は変更の作業は、同ガイドラインの別紙1「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」における2の(1)手すり据置き方式又は(2)手すり先行専用足場方式により行うこと。公共建築改修工事標準仕様書（電気設備工事編）第1編第2章2.2.2より足場の種別は以下による。

・単管足場

・くさび緊結式足場

・枠組足場

●脚立、可搬式作業台

●移動式足場

・移動式昇降足場

・高所作業車

高さが5 m以上の箇所での作業を行う場合、労働安全衛生規則の各規定により使用する要求性能墜落制止用器具はフルハーネス型とし、「墜落制止用器具の規格」（平成31年1月25日厚生労働省告示第11号）によるものとする。

5. 三重県産業廃棄物税

本工事には産業廃棄物税相当分が計上されていないため、受注者が課税対象となった場合には、完成年度の翌年度の4月1日から8月31日までの間に、別に定める様式に産業廃棄物税納付証明書を添付して、当該工事の発注者に対して支払請求を行うことができる。

なお、この期間を超えて請求することはできない。また、産業廃棄物処理集計表（マニフェストの数量の集計）を超えて請求することはできない。

6. 電気工作物の種類

・一般電気工作物

●自家用電気工作物

7. 電気工事士

電気工事士法の区分により施工するものとし、契約電力が5 0 0 kW以上の電気工作物においても、第一種電気工事士により施工するものとする。

8. 電気工業会の業務の適正化に関する法律

電気工事の施工場所ごとに、その見やすい場所に、氏名又は名称、登録番号その他の経済産業省令で定める事項を記載した標識を掲げなければならない。

9. 電気保安技術者

電気工作物に係る工事は電気保安技術者を配置し、工事期間中の電気工作物の保安業務を行う。

また、電気主任技術者が選任されている施設においては、電気主任技術者に工事内容の説明を行い、工事の調整にあたる指導を受けるものとする。

Ⅳ. 施工仕様

下記の該当する項目を適用する。また、選択する事項は、●印のついたものを適用する。

1. 既設設備等の調査

既設設備等の改修を含む場合、他の設備、施設運営に影響をきたさないよう、現地工事着工前に十分な調査を行うこと。

（1）地中埋設管路

1）項 目

・埋設配管

・構造物

・その他（ ）

2）調査範囲

・埋設ルート

・その他（ ）

（2）貫通及びはつり

1）項 目

・鉄筋

・配管

・その他（ ）

2）調査範囲

・施工部分

・その他（ ）

（3）既設との取合い

1）項 目

・接続箇所

・増設箇所

・その他（ ）

2）調査範囲

●施工部分

・その他（ ）

2. 施工前の測定等

改修工事にあたっては、工事範囲の既設機器の動作確認及び絶縁測定等を着工前に行い、監督職員に報告すること。

3. 耐震基準

耐震措置の計算及び施工方法は、次の基準を適用する。

（1）「管行施設の総合耐震・対津波計画基準 平成25年版」（国土交通省大臣官庁官庁営繕部）

（2）「建築設備耐震設計・施工指針 2014年版（（一財）日本建築センター）

4. 耐震施工

（1）想定される地震に設備を対応させる。

（2）耐震計算書を監督職員に提出する。

（3）耐震計算書に使用する諸条件は、以下とする。

1）耐震安全性の分類

構造体（ ）類、建築非構造部材（ ）類、建築設備（ ）類

2）機器等の地震力

機器名

設置階（ ）、設計標準震度（ ）、地域係数(1.0)

5. はつり

（1）穴開け及び補修

●なし

・あり

（貫通場所及び口径は別図による）

（2）溝はつり及び補修

●なし

・あり

（はつり深さは別図による）

6. あと施工アンカー

性能確認試験及び施工確認試験

・行う

●行わない

7. 基礎の配線ビット

基礎に配線ビットを設ける場合、ビットの寸法は敷設するケーブルの曲げ半径、条数、将来増設時の作業性、事故時の対応、排水等に配慮する。

8. 配管・配線の耐震処置

建物引込部の配管の耐震処置

●行う

・行わない

建物のエキスパンションジョイント部の配線の耐震処置

●行う

・行わない

9. 最上階の埋込配管

最上階のコンクリート屋根スラブへの埋込配管は、原則として行わない。

10. 露出配管

（1）雨線外など水気のある場所に施設する場合は、U字配管を行わない。

（2）附属品は、ねじ込み形を使用する。

（3）壁面配管で人が容易に触れるおそれのある部分（2 m以下）の配管には、突起のない支持金物又は保護カバーを使用する。

（4）通路部分では床配管を避け、天井配管の場合は原則2.1 m以上とする。

（5）監督職員の指示がある場合は、上記に係わらずその指示に従う。

11. 合成樹脂管

（1）合成樹脂管の管端には、プッシングを取り付ける。

（2）原則として屋外の露出には使用しない。（P F管）

 なお、電気主任技術者の立会費用は、下記のとおりとする。  ・受注者負担  ・不要  ・その他（ ）  10. 品質計画  品質計画については、監督職員の承諾を受けること  11. 測定機器の校正等  試験に使用する計測器類は2年以内の校正証明書（写）又は有効期限内の精度保証書（写）等提出する。  また、照度計、騒音計、振動レベル計等の特定計量器を用いて計測する場合は、計量法に基づく検定に合格し、かつ検定有効期限内のものを使用する。  12. 施工計画等  受注者は施工に先立ち、次の書類を提出し監督職員と打合せを行う。  なお、書類の作成においては、関連する関係者と十分に調整すること。  ① 総合施工計画書  包含工事の場合は、電気設備工事施工計画書とする。  ② 工種別施工計画書（施工要領書）  各種工種ごとに作成し、停電及び搬入計画書も作成する。  ③ 施工図（プロット図、平面図、展開図、各種詳細図）  主要機器、重量機器、3 kg超過吊器具類等については、固定方法、吊り方法等の詳細図を作成し、十分な耐震性能を確保する施工方法を提案すること。  ④ 耐震計算書、幹線計算書等  ⑤ 照度分布図、センサ動作範囲図など  13. 機材等  工事に使用する材料及び機器等については、次の書類を提出する。  ① 使用機材届出書  ② 機器明細図  使用機材届出書に記載のもの他、監督職員の指示による。  ③ 各種計算書  設計図書による他、監督職員の指示による。  ④ 機材の品質・性能証明  設備機材については、設計図面に定める品質及び性能を有することの証明資料（「建築材料・設備機材等品質性能評価事業」（（一社）公共建築協会）による場合は評価書の写し）を監督職員に提出する。また、品質が求められる水準以上であれば、県内生産品の優先使用に努め、「みえ・グリーン購入基本方針」に準ずること。  建設資材の調達にあたっては、極力県内の取り扱い業者から購入するよう努めること。  三重県リサイクル製品利用推進条例に基づく認定製品を使用すること。ただし、認定製品が入手できない場合は、監督職員との協議による。  （認定製品の品名： ）  下記製品を本工事で使用する場合は、三重県リサイクル製品利用推進条例に基づく認定製品を使用するように努めること。  （認定製品の品名： 間伐材製工事用バリケード・看板・標示板・ ）  14. 工事写真  営繕工事写真撮影要領（国土交通省大臣官庁官庁営繕部監修（令和5年版））に従い、工事写真を撮影すること。  なお、デジタル工事写真の小黑板情報電子化を行う場合は、「デジタル工事写真の小黑板情報電子化について（令和5年3月1日付け国営建技第14号）」による。  15. 工事中等の保安監理  電気工作物の範囲が変更になった場合、工事着手から引渡しまでの電気保安管理等にかかる費用は本工事に含まれる。  16. 搬入計画  大型機器、重量物等の搬入前に、搬入経路の有効寸法（厚、天井高さ、搬入経路上の曲がり等）、障害物（足場等）、養生方法、運送車両、揚重機械、搬入機械の種類、台数及び数量、雨天の場合の処置、受入検査の方法等を記載し監督職員に提出する。  17. 製品確認  発注者及び受注者の協議により仕様を決定し、製作するような規格品でない製品並びに監督職員が指定する製品については、試験及び検査等を行う機器が整備された施設内において、監督職員等が製品の確認をするものとする。  18. 機材等の検査及び試験  検査及び試験を行うべき機材等は、設計図書によるほか、監督職員の指示による。  19. 完成確認及び完成検査時等の電源確保  機器の動作確認、電圧、極性、相回転等確認できるように電源を確保すること。  20. 完成時の操作説明  総合盤等操作の必要な機器については、使用開始前に操作説明を行うものとする。また、必要に応じて操作説明書、操作注意事項書を作成し、機側に備えるものとする。  21. 施工条件  監督職員及び関係部局と協議調整し決定すること。  （1）施工可能日  ・指定なし  ・一部指定あり（振動・騒音等作業、重機搬入等入退場、停電作業等）  ●指定あり  指定日（・施設休業日 ・打ち合わせ  ●その他（ 学校夏季休暇期間 ）  （2）施工可能時間帯  ・指定なし  ・一部指定あり（振動・騒音等作業、重機搬入等入退場、停電作業等）  ●指定あり  指定時間（・（ ）時～（ ）時 ・打ち合わせ  ●その他（ 監督職員と協議 ）  （3）概成工期  ●適用する（工事期日より（ 7 ）日前）  ・適用しない  （4）その他  （ ）  22. 埋蔵文化財調査  埋蔵文化財の調査が行われる場合は協力すること。  ・試掘調査を実施する（発見された場合、発掘調査等の実施あり）  ・発掘調査等の実施あり  23. 部分引渡し等  部分引渡し等がある場合は協力すること。  ●部分引渡ししあり  ・部分使用あり  該当部分（ 屋内運動場 ）  時期（ 監督職員と協議 ） | || 工事名称  令和8年度（令和7年度繰越）神明小学校屋内運動場照明設備LED化工事 | |
電気設備工事特記仕様書1  縮尺	
志摩市役所  三重県志摩市阿児町鵜方3098-22  電話 0599-44-0001	
図面番号  E - 01	

<div>12. 予備配管等 (1)埋込型分電盤からの立上り予備配管は、予備回路が4回路以下は（P F 2 2）を1本、5回路以上は（P F 2 2）を2本施工する。スラブ天井の場合は、天井又は梁下2 0 0 mmまで立上げ、位置ボックスを取付ける。また、二重天井の場合は、天井まで立上げ、位置ボックスを取付ける。 (2)防犯主装置、自動火災報知受信機、M D F、警報盤等の間に移報のための空配管を行う。 13. 金属製電線管等の塗装 露出配管、露出ボックス、鋼製プルボックス等は、設計図書に塗装指示のある箇所及び建築意匠上必要な箇所について塗装を施す。 14. 導入線 通線を行わない配管及び配線引抜き後に空となった配管には、導入線（φ1. 2 mm以上の樹脂被覆鉄線等）を挿入する。ただし、長さ1 m以下の部分は省略することができる。 15. 予備スリーブ 梁下に配管・配線スペースがない梁には、1 スパンに2 本程度を予備スリーブとして埋込む。なお、防火区画貫通スリーブは、防火区画処理を行うこと。 16. 軽量間仕切のボックス 軽量間仕切に位置ボックスを固定する場合は、ボルト等により堅固に固定する。 17. プルボックス (1)屋外形、特殊な形状又は一辺が8 0 0 mm以上のものは、製作図を提出すること。 (2)屋外形プルボックスはボックス内に支持ボルトが突出しない構造とし、取付部にはコーキングを行う。 18. ボルト・ナット類 屋外に使用する支持金物及びボルト、ナット類で特記のないもの ●ステンレス ●溶融亜鉛メッキ仕上げ 19. 環境に配慮した電線類の採用 電線、ケーブル及び通信線はE M（エコマテリアル）ケーブルを使用すること。 20. ケーブル及び配線 (1)表示 下記の箇所で、ケーブル等に行き先等表示札（ケーブル種別及びサイズ、行き先、施工年、用途、施工者名等を表示。）を取り付ける。 ① ケーブルがスラブを貫通する部分 ② ケーブル分岐部分 ③ 変電所内のケーブル引出し部分 ④ 盤内及び接地端子箱の外部配線引込み部分 ⑤ 屋内の直線部分は、3 0 mごと ⑥ プルボックス内 ⑦ 屋外の共同溝等の直線部分は、5 0 mごと ⑧ 屋外の地中管路より建物内への引込み部分 ⑨ マンホール及びハンドホールごと (2)ケーブル余長 1) 地中線式の場合、マンホール、ハンドホール内でケーブル余長を見込む箇所数 ・ 2箇所 ・ 4箇所 ・ ( ) 箇所 2) 架空線式の場合、電柱上でケーブル余長を見込む箇所数 ● 2箇所 ・ 4箇所 ・ ( ) 箇所 (3)耐候処理 高圧引下げケーブルの屋外露出部には高圧絶縁テープを施す。 21. 配線器具の設置 (1)特殊コンセントはプラグ付とする。 (2)電源の種類により色を区別する。 (3)公共住宅の住戸部分に設置するスイッチ・コンセントは原則として表示付とし、特記なきスイッチはワイドスイッチとする。 (4)配線器具を取り付ける場所が金属の場合は、絶縁枠を使用する。 (5)プレートは、図面に特記なき場合、新金属製とする。 (6)カバープレートは、原則として新金属製とする。 なお、器具を突装しない位置ボックスには用途表示をする。 (7)フロアプレートは、水平高低調整型（空転防止リング付）とする。 ●22. 照明器具の設置 (1)照明器具を設置する前に、照度分布図を作成し監督員の承諾を得ること。 (2)照明器具取付完了後、照度測定を行う。照度計は一般形A A級とする。 (3)天井下地材より支持をする場合は、ワイヤ等により脱落防止の措置を行う。 (4)パイプ吊りの照明器具は振れ止めを施工する。 23. 照明改修の際の測定 対象室の改修前後の照度及び回路電流値の測定を次のとおり行うこと。 測定箇所 (12ヶ所：アリーナ9ヶ所、ステージ3ヶ所) 測定回数 前後各 ( 1 ) 回 24. 分電盤、制御盤、キュービクル等 (1)図面ホルダー内には、完成図及び回路の行き先がわかる図面を備える。また、既設分電盤、制御盤等を改造した場合は、図面を修正するものとする。 25. 受変電設備、発電設備の設置場所 (1)保守点検、防火上有効な空間、維持管理の空間を考慮する。 (2)屋内に設置する場合は、床の強度計算書、換気計算書等を監督員に提出する。 (3)屋外に設置する場合は、機器及び基礎の質量を求め、地盤の許容地耐力を確認し、結果を監督員に提出する。 なお、地盤改良を行う場合は、工法について監督員と協議する。 (4)基礎の高さは周囲の状況を考慮する。 (5)電気室には水管、蒸気管、ガス管、ダクト等を通してない。 26. 発電設備の燃料配管 (1)フレキシブルジョイント取付位置は、施工前に所轄の消防署と十分に打合せを行う。 (2)配管の接続は、機器の取外し又は保守点検を考慮し施工する。 27. 非常放送設備のスピーカ設置 (1)放送区域の各部からスピーカまでの水平距離は1 0 m以内とする。 (2)階段等にスピーカを設置する場合は、垂直距離1 5 m以内とする。 (3)増幅器からスピーカまでの配線及び非常電話の配線は、各系統ごとに独立させ、共通線方式は用いない。</div>	<div>28. 土工事 (1)埋戻しの材料及び工法 ●B種 ( 材料：根切り土の中の良質土 / 工法：機器による締固め ) ●その他 ( ) ただし、配管周りの埋戻し材料は山砂とする。 (2)特記なき地中埋設配管の深さは、G L－6 0 0 mm以上とする。 (3)根切りの種類は、マンホール、ハンドホール、屋外受変電設備及び自家発電装置の基礎等は総掘り、埋設管路等は布掘り、外灯基礎、電柱等はつば掘りとする。 (4)機械掘削は根切り底を乱さないようにする。 (5)建設発生土の処理 ●構内敷ならし ・処分地指定 ( ) ●処分地未定につき相互協議する。暫定運搬距離 ( ) km 29. ハンドホール、マンホール 高さ9 0 0 mmを超えるものにあつては、タラップ付とする。 なお、タラップの取付は4 5 0 mm間隔以内とする。 30. 地中配線路の表示杭 下記の箇所に、地中配線路の表示杭を設置する。 ① 建物への引込口及び送出口付近 ② マンホール・ハンドホール付近 ③ 地中線路の曲折箇所 ④ 道路横断箇所 ⑤ 直線部分では3 0 m程度に1 個 ( 3 0 mに満たない部分はその間に1 個 ) Ⅴ. 機器仕様 下記の該当する項目を適用する。また、選択する事項は、●印のついたものを適用する。 なお、詳細については図面による。 【電力設備】 ●1. 電灯設備 (1)既設等との 取り合い (2)機器類 (3)一般照明器具 (4)照明制御器 (5)外灯 (単独設置) (6)コンセント等 (7)分電盤、 制御盤等 2. 動力設備 (1)既設との 取り合い (2)機器類 (3)負荷設備 (4)負荷設備への 接続 (5)電動機等の 接地 (6)分電盤、 制御盤等 3. 雷保護設備 (1)避雷針 ●無し ・ 盤改造 ・ 配線接続 ・ 電源供給 ・ その他 ( ) ●一般照明器具 ・ 照明制御装置 ・ 外灯 (単独設置) ・ コンセント等 ・ 分電盤、制御盤等 ・ その他 ( ) 1) 形式 ●公共型 ●一般型 2) 灯具 ●L E D 灯 ・ その他 ( ) 3) 用途 ●屋内用 ●屋外用 ・ 防災用 4) 環境 ●普通地域 ●塩害地域 5) 照明器具は、認証書又は認定書、試験成績書を提出すること。 1) センサ類 ・ 明るさセンサ ●人感センサ ・ タイマ ●調光スイッチ ・ その他 ( ) 2) 調光方式 ・ 連続調光 ・ 段階調光 ●ON / OFF 制御 ・ その他 ( ) 3) 制御方式 1) 照明用ボ－ル ①材質 ・ アルミニウム製 ・ 鋼製 ・ 溶融亜鉛メッキ ・ その他 ( ) ②配線用遮断器又はカットアウトスイッチ内蔵型とする。 2) 基礎 ●本工事 ・ 別途工事 ・ 既設利用 ・ その他 ( ) 3) 灯具 ●L E D 灯 ・ その他 ( ) 4) 電源 ・ 商用電源 (60Hz) ( ・ 200V ・ 100V) ・ その他 ( ) 5) 制御 ・ E E スイッチ ・ タイマ ・ その他 ( ) 6) 接地 ●単独接地 (●本工事 ・ 別途工事 ・ 既設利用) ・ 共用 ・ その他 ( ) ・ 一般型 ・ 防水型 ・ バリケーションアクトレ－ト ( ・ 固定型 ●上下動型 (アップ式を含む) ) 1) 銘板には、公共建築工事標準仕様書 (電気設備工事編) に定める事項に加えて、施工年月、受注者名、施工者名を記載する。 2) 図面ホルダーは、A 4サイズ以上 (キャビネットのサイズ等により取付けできない場合を除く。) とする。 3) 表示ランプ等がある場合は、ランプテストボタンを取付ける。 4) 接地用端子又は接地線用銅帯は点検のしやすい場所に設ける。 5) 絶縁抵抗測定用接地端子は壁内の作業のしやすい場所に設ける。 6) 配線用遮断等の定格電流は、予備を含めた負荷電流以上とし、定格遮断容量は、系統に流れる短絡電流の値以上とする。 ・ 無し ・ 盤改造 ・ 配線接続 ・ その他 ( ) ・ 分電盤、制御盤等 ・ その他 ( ) ・ 給水 ・ 排水 ・ 消火 ・ 空調 ・ 換気 ・ 排煙 ・ 昇降機 ・ その他 ( ) 図面に特記明示がない場合、負荷設備への接続は本工事とする。 ●専用接地 ・ 金属管接地 (7. 5 kW以下) 1) 銘板には、公共建築工事標準仕様書 (電気設備工事編) に定める事項に加えて、施工制御盤等年月、受注者名、施工者名を記載する。 2) 図面ホルダーは、A 4サイズ以上 (キャビネットのサイズ等により取付けできない場合を除く。) とする。 3) 表示ランプ等がある場合は、ランプテストボタンを取付ける。 4) 接地用端子又は接地線用銅帯は点検のしやすい場所に設ける。 5) 絶縁抵抗測定用接地端子は壁内の作業のしやすい場所に設ける。 6) 配線用遮断器の定格電流は、予備を含めた負荷電流以上とし、定格遮断容量は、系統に流れる短絡電流の値以上とする。 7) 電流計は赤指針計 (定格電流指示) とする。 1) 受雷部 ●突針 ・ 棟上導体 ・ 笠木等の別途施工物 2) 避雷導線 ・ 引下げ導線 ●建築構造体利用 3) 接地極 ●接地極埋設 ・ 建築構造体利用 ・ 測定用補助接地極 4) 接地抵抗の測定 ①測定方法 ●電位差計方式 ・ 電圧降下法 ②測定回数 ●3 回 ・ ( ) 回 5) 接地極埋設標を設置する。</div>	<div>(2)雷サージ保護 1) 耐雷トランス ・ 設置 ( ・ 単相用 ・ 動力用 ) ・ 設置しない 2) SPD ・ 低圧用 ( ・ クラスⅠ ・ クラスⅡ ) ・ 通信用 ( ・ カテゴリC 2 ・ カテゴリD 1 ) 3) SPDの性能仕様は別図による (3)電源回路保護 1) 低圧用SPDに使用する配線用遮断器は警報接点付とする。 2) 主幹機器の2次側に設置する場合の配線用遮断器は、定格遮断容量5 k A以上とする。 (4)通信回線保護 (受変電設備) 1) 種別 ●A種 ・ B種 ・ C種 ・ D種 2) 施工 ●各種単独 ・ 共用有り ( ) (2)接地抵抗測定 2) 測定方法 ●電位差計方式 ・ 電圧降下法 2) 測定回数 ●3 回 ・ ( ) 回 接地には接地極埋設標を施工し、接地極の位置がわかるようにする。 高圧以外の受変電設備については、本項によらず別図による。 ●無し ・ 改造 (機器取替、追加等を含む) ・ 増設 ・ 配線接続 ・ その他 ( ) ●盤類 ・ 交流遮断器 ・ 断路器 ・ 避雷器 ・ 負荷開閉器 ・ 変圧器 ・ 進相コンデンサ ・ 直列リアクトル ・ 配線用遮断器 ・ 電磁接触器 ・ その他 ( ) (3)盤類 1) 形式 ●キュービクル式配電盤 (JIS C 4620) ●高圧スイッチギア (JIS C 62271-200) ( ・ LSC1 ・ LSC1-PI ) ・ 開放形配電盤 ・ その他 ( ) 2) 中通路 ・ 有 ●無 3) 特記事項 ( ) (4)交流遮断器 ①操作方式 ●手動ばね操作 ・ 電動ばね操作 ・ 電磁操作 ②引外し方式 ●電流引外し ・ コンデンサ引外し ・ 直流電圧引外し (5)断路器 1) 形式 ●3極単投 ・ 単極単投 (避雷器用に限る) 2) 操作方式 ●遠方手動操作 ・ フック棒操作 (避雷器用に限る) (6)負荷開閉器 1) 形式 ●配電盤用 ●引込柱用 ・ 地中引込用 2) 配電盤用 ①操作方式 ●フック棒操作 ・ 遠方手動操作 ・ 電動操作 ②限流ヒューズ ●有 (ストライカ付き) ・ 無 ③引外し装置 ●ストライカ引外し ・ 電圧引外し ・ 無 ①本体及び制御箱の材質 ・ ステンレス製 ・ 鋼製 ②保護装置 過電流蓄勢トリップ付地絡方向継電器とし、 制御電源用変圧器内蔵とする ③避雷器 ●内蔵 ・ 無 4) 地中引込用 保護装置は、過電流蓄勢トリップ付地絡方向継電器とし、 制御電源用変圧器内蔵とする 5) 紐 ・ エスロンロープ ・ ポリエチレンロープ ・ ロープガイド 1) 形式 ●油入 ・ モールド 2) 設置方式 ●屋外型 ・ 屋内型 3) ダイアル温度計 ●有 (●最大値指針 有 ・ 最大値指針 無 ) ・ 無 油入1 5 0 k V A以上、モールド1 5 0 k V A以上の場合必須とする 1) 絶縁方式 ●油入 ・ モールド ・ ガス入 2) その他 ①内部異常を検知して動作する保護接点を設けること ②放電装置を附属又は内蔵すること (7)変圧器 1) 形式 ●油入 ・ モールド 2) 設置方式 ●屋外型 ・ 屋内型 3) ダイアル温度計 ●有 (●最大値指針 有 ・ 最大値指針 無 ) ・ 無 油入1 5 0 k V A以上、モールド1 5 0 k V A以上の場合必須とする 1) 絶縁方式 ●油入 ・ モールド ・ ガス入 2) その他 ①内部異常を検知して動作する保護接点を設けること ②放電装置を附属又は内蔵すること (8)進相コ－ンサ 1) 絶縁方式 ●油入 ・ モールド 2) 容量 ●6 % ・ 3 % 3) その他 内部異常を検知して動作する警報接点を設けること (9)直列リアクトル (進相コ－ンサ用) 1) 絶縁方式 ●油入 ・ モールド 2) 容量 ●6 % ・ 3 % 3) その他 内部異常を検知して動作する警報接点を設けること (10)キュービクル等 1) 銘板には、公共建築工事標準仕様書 (電気設備工事編) に定める事項に加えて、施工年月、受注者名、施工者名を記載する。 2) 図面ホルダーは、A 4サイズ以上 (キャビネットのサイズ等により取付けできない場合を除く。) とする。 3) 表示ランプ等がある場合は、ランプテストボタンを取付ける。 4) 接地用端子又は接地線用銅帯は点検のしやすい場所に設ける。 5) 絶縁抵抗測定用接地端子は壁内の作業のしやすい場所に設ける。 6) 絶縁抵抗測定用接地端子は壁内の作業のしやすい場所に設ける。 ●本工事 (●2 1 N/mm2 ・ 1 8 N/mm2) ・ 別途工事 ・ 既設利用 ・ その他 ( ) (11)基礎 (12)配線ピット及び蓋 (13)設置場所 【電力貯蔵設備】 6. 直流電源設備 (1)用途 ( ) (2)容量 ( ) k V A (3)整流装置 ・ 非常用照明器具電源 ・ 受電変設備制御電源 ・ その他 ( ) ( ) k V A 1) 出力電圧 直流 ( ・ 1. 2 V ・ 2. 4 V ・ 4. 8 V ● ( ) V) 2) 整流装置は、蓄電池を充電するための電流並びに監視及び制御等で消費される電流を考慮して選定する。 1) 種類 ●鉛蓄電池 ( ・ H S ・ M S E ・ 長寿命形M S E ) ・ アルカリ蓄電池 ( ・ A H ・ A M H ) ・ その他 ( ) 2) 最低蓄電池温度 ●5℃ ・ 15℃ ・ 25℃ ・ -5℃ ・ ( )℃ (4)蓄電池 ( ) ( ) k V A ●常時インバータ給電方式 ・ ラインインタラクティブ方式 ・ 常時商用給電方式 ・ その他 ( ) 整流装置、インバータ装置は、接続する負荷の特性を配慮し選定する。 1) 種類 ●鉛蓄電池 ( ・ H S ・ M S E ●長寿命形M S E ) ・ アルカリ蓄電池 ( ・ A H ・ A M H ) ・ その他 ( ) 2) 最低蓄電池温度 ●5℃ ・ 15℃ ・ 25℃ ・ -5℃ ・ ( )℃ 停電補償時間 ( ) ・ 仕様詳細は別図による。 ・ 仕様詳細は別図による。 7. 交流無停電電源設備 (1)用途 ( ) (2)容量 ( ) k V A (3)給電方式 ( ) ( ) k V A ●常時インバータ給電方式 ・ ラインインタラクティブ方式 ・ 常時商用給電方式 ・ その他 ( ) 整流装置、インバータ装置は、接続する負荷の特性を配慮し選定する。 (4)整流装置等 (5)蓄電池 1) 種類 ●鉛蓄電池 ( ・ H S ・ M S E ●長寿命形M S E ) ・ アルカリ蓄電池 ( ・ A H ・ A M H ) ・ その他 ( ) 2) 最低蓄電池温度 ●5℃ ・ 15℃ ・ 25℃ ・ -5℃ ・ ( )℃ 停電補償時間 ( ) ・ 仕様詳細は別図による。 ・ 仕様詳細は別図による。 (6)性能 ( ) ( )℃ ・ 仕様詳細は別図による。 8. 電力平準化用蓄電設備 ( ) ( )℃ ・ 仕様詳細は別図による。 9. 分散電源エネルギーマネジメントシステム ( ) ( )℃ ・ 仕様詳細は別図による。</div>	<div>【発電設備】 10. 燃料式発電設備 (1)用途 (2)設置場所 (3)機器 (4)発電装置 (5)燃料 (6)燃料槽 (7)給油ボックス (8)燃料移送ポンプ (9)基礎 11. その他発電設備 【通信・情報設備】 12. 構内情報通信網設備 13. 構内交換設備 (1)機器 (2)交換装置 (3)電話機 (4)端子盤類 (5)アウトレット 14. 情報表示設備 (1)設備 (2)マルチン装置 (3)出退表示装置 (4)時刻表示装置 (5)警報等表示装置 (6)映像音響設備 1) 用途 ●防災電源専用 (防災認定品) ・ 防災電源兼用 (防災認定品) ・ 一般用 2) 区分 ●屋内 ・ 非常用 ●非常用 ・ 屋外 ( ・ 普通地域 ・ 塩害地域) ●発電装置 ・ 燃料槽 ●給油ボックス ●燃料移送ポンプ ・ その他 ( ) 1) 種類 ●ディーゼル発電装置 ・ ガスエンジン発電装置 ・ ガスタービン発電装置 2) 形式 ●簡易形 ・ オープン式 ●キュービクル式 (●85dB (A)/1m ・ 75dB (A)/1m) 3) 始動時間 (停電検出後) ●1 0 秒以内 ・ 4 0 秒以内 ・ ( ) 秒以内 4) 連続運転時間 ・ 2 時間以上 ・ 1 0 時間以上 ・ 2 4 時間以上 ●7 2 時間以上 ・ その他 ( ) 5) 発電機 ①電気方式 ●三相3 線式 ( ・ 6. 6 k V ・ 2 0 0 V ・ ( ) V) ・ 単相3 線式 (2 0 0 / 1 0 0 V) ・ 単相2 線式 ( ・ 2 0 0 V ・ 1 0 0 V ・ ( ) V) 6 0 H z ③定格出力 ( ) k V A 6) 原動機 ①定格出力 ● ( ) kW 以上 ・ ( ) p s 以上 ②冷却方式 ●ラジエータ方式 ・ その他 ( ) (5)燃料 1) 種類 ●軽油 ・ 灯油 ・ A 重油 ・ その他 ( ) 2) 引込時燃料 ●満タン ・ 指定なし ・ その他 ( ) (6)燃料槽 1) 形式及び容量 ・ パッケージ搭載タンク ( ) リットル ・ 燃料小出槽 ( ) リットル ・ 主燃料槽 ( ) リットル ・ 屋外型 (●ステンレス製 ・ 鋼製) ・ 屋内型 ( ・ ステンレス製 ●鋼製) 2) 燃料小出槽 3) 主燃料槽 ①設置場所 ・ 屋内 ・ 屋外 (地上) ●地下埋設 (●タンク室内埋設 ・ 直埋設) ●二重設タンク ・ 一重設タンク ・ その他 ( ) ③設置工事 ●本工事 ・ 別途工事 ・ その他 ( ) ④タンク室工事 ●本工事 ・ 別途工事 ・ 既設利用 ・ その他 ( ) 1) 材質 ●ステンレス製 ・ 鋼製 ・ その他 ( ) 2) 油量指示計 ●有 ・ 無 1) 電動ポンプ ●船舶ポンプ ・ 油中ポンプ 2) 手動ポンプ (ウイングポンプ) ●有 ・ 無 3) 電動ポンプ水没防止カバー ●有 ・ 無 ●本工事 (●2 1 N/mm2 ・ 1 8 N/mm2) ・ 別途工事 ・ 既設利用 ・ その他 ( ) ・ ( ) の仕様詳細は別図による。 【通信・情報設備】 12. 構内情報通信網設備 ・ 仕様詳細は別図による。 13. 構内交換設備 (1)機器 (2)交換装置 (3)電話機 (4)端子盤類 (5)アウトレット 14. 情報表示設備 (1)設備 (2)マルチン装置 (3)出退表示装置 (4)時刻表示装置 (5)警報等表示装置 (6)映像音響設備 1) 用途 ●防災電源専用 (防災認定品) ・ 防災電源兼用 (防災認定品) ・ 一般用 2) 区分 ●屋内 ・ 非常用 ●非常用 ・ 屋外 ( ・ 普通地域 ・ 塩害地域) ●発電装置 ・ 燃料槽 ●給油ボックス ●燃料移送ポンプ ・ その他 ( ) 1) 種類 ●ディーゼル発電装置 ・ ガスエンジン発電装置 ・ ガスタービン発電装置 2) 形式 ●簡易形 ・ オープン式 ●キュービクル式 (●85dB (A)/1m ・ 75dB (A)/1m) 3) 始動時間 (停電検出後) ●1 0 秒以内 ・ 4 0 秒以内 ・ ( ) 秒以内 4) 連続運転時間 ・ 2 時間以上 ・ 1 0 時間以上 ・ 2 4 時間以上 ●7 2 時間以上 ・ その他 ( ) 5) 発電機 ①電気方式 ●三相3 線式 ( ・ 6. 6 k V ・ 2 0 0 V ・ ( ) V) ・ 単相3 線式 (2 0 0 / 1 0 0 V) ・ 単相2 線式 ( ・ 2 0 0 V ・ 1 0 0 V ・ ( ) V) 6 0 H z ③定格出力 ( ) k V A 6) 原動機 ①定格出力 ● ( ) kW 以上 ・ ( ) p s 以上 ②冷却方式 ●ラジエータ方式 ・ その他 ( ) (5)燃料 1) 種類 ●軽油 ・ 灯油 ・ A 重油 ・ その他 ( ) 2) 引込時燃料 ●満タン ・ 指定なし ・ その他 ( ) (6)燃料槽 1) 形式及び容量 ・ パッケージ搭載タンク ( ) リットル ・ 燃料小出槽 ( ) リットル ・ 主燃料槽 ( ) リットル ・ 屋外型 (●ステンレス製 ・ 鋼製) ・ 屋内型 ( ・ ステンレス製 ●鋼製) 2) 燃料小出槽 3) 主燃料槽 ①設置場所 ・ 屋内 ・ 屋外 (地上) ●地下埋設 (●タンク室内埋設 ・ 直埋設) ●二重設タンク ・ 一重設タンク ・ その他 ( ) ③設置工事 ●本工事 ・ 別途工事 ・ その他 ( ) ④タンク室工事 ●本工事 ・ 別途工事 ・ 既設利用 ・ その他 ( ) 1) 材質 ●ステンレス製 ・ 鋼製 ・ その他 ( ) 2) 油量指示計 ●有 ・ 無 1) 電動ポンプ ●船舶ポンプ ・ 油中ポンプ 2) 手動ポンプ (ウイングポンプ) ●有 ・ 無 3) 電動ポンプ水没防止カバー ●有 ・ 無 ●本工事 (●2 1 N/mm2 ・ 1 8 N/mm2) ・ 別途工事 ・ 既設利用 ・ その他 ( ) ・ ( ) の仕様詳細は別図による。 【通信・情報設備】 12. 構内情報通信網設備 ・ 仕様詳細は別図による。 13. 構内交換設備 (1)機器 (2)交換装置 (3)電話機 (4)端子盤類 (5)アウトレット 14. 情報表示設備 (1)設備 (2)マルチン装置 (3)出退表示装置 (4)時刻表示装置 (5)警報等表示装置 (6)映像音響設備 1) 用途 ●防災電源専用 (防災認定品) ・ 防災電源兼用 (防災認定品) ・ 一般用 2) 区分 ●屋内 ・ 非常用 ●非常用 ・ 屋外 ( ・ 普通地域 ・ 塩害地域) ●発電装置 ・ 燃料槽 ●給油ボックス ●燃料移送ポンプ ・ その他 ( ) 1) 種類 ●ディーゼル発電装置 ・ ガスエンジン発電装置 ・ ガスタービン発電装置 2) 形式 ●簡易形 ・ オープン式 ●キュービクル式 (●85dB (A)/1m ・ 75dB (A)/1m) 3) 始動時間 (停電検出後) ●1 0 秒以内 ・ 4 0 秒以内 ・ ( ) 秒以内 4) 連続運転時間 ・ 2 時間以上 ・ 1 0 時間以上 ・ 2 4 時間以上 ●7 2 時間以上 ・ その他 ( ) 5) 発電機 ①電気方式 ●三相3 線式 ( ・ 6. 6 k V ・ 2 0 0 V ・ ( ) V) ・ 単相3 線式 (2 0 0 / 1 0 0 V) ・ 単相2 線式 ( ・ 2 0 0 V ・ 1 0 0 V ・ ( ) V) 6 0 H z ③定格出力 ( ) k V A 6) 原動機 ①定格出力 ● ( ) kW 以上 ・ ( ) p s 以上 ②冷却方式 ●ラジエータ方式 ・ その他 ( ) (5)燃料 1) 種類 ●軽油 ・ 灯油 ・ A 重油 ・ その他 ( ) 2) 引込時燃料 ●満タン ・ 指定なし ・ その他 ( ) (6)燃料槽 1) 形式及び容量 ・ パッケージ搭載タンク ( ) リットル ・ 燃料小出槽 ( ) リットル ・ 主燃料槽 ( ) リットル ・ 屋外型 (●ステンレス製 ・ 鋼製) ・ 屋内型 ( ・ ステンレス製 ●鋼製) 2) 燃料小出槽 3) 主燃料槽 ①設置場所 ・ 屋内 ・ 屋外 (地上) ●地下埋設 (●タンク室内埋設 ・ 直埋設) ●二重設タンク ・ 一重設タンク ・ その他 ( ) ③設置工事 ●本工事 ・ 別途工事 ・ その他 ( ) ④タンク室工事 ●本工事 ・ 別途工事 ・ 既設利用 ・ その他 ( ) 1) 材質 ●ステンレス製 ・ 鋼製 ・ その他 ( ) 2) 油量指示計 ●有 ・ 無 1) 電動ポンプ ●船舶ポンプ ・ 油中ポンプ 2) 手動ポンプ (ウイングポンプ) ●有 ・ 無 3) 電動ポンプ水没防止カバー ●有 ・ 無 ●本工事 (●2 1 N/mm2 ・ 1 8 N/mm2) ・ 別途工事 ・ 既設利用 ・ その他 ( ) ・ ( ) の仕様詳細は別図による。 【通信・情報設備】 12. 構内情報通信網設備 ・ 仕様詳細は別図による。 13. 構内交換設備 (1)機器 (2)交換装置 (3)電話機 (4)端子盤類 (5)アウトレット 14. 情報表示設備 (1)設備 (2)マルチン装置 (3)出退表示装置 (4)時刻表示装置 (5)警報等表示装置 (6)映像音響設備 1) 用途 ●防災電源専用 (防災認定品) ・ 防災電源兼用 (防災認定品) ・ 一般用 2) 区分 ●屋内 ・ 非常用 ●非常用 ・ 屋外 ( ・ 普通地域 ・ 塩害地域) ●発電装置 ・ 燃料槽 ●給油ボックス ●燃料移送ポンプ ・ その他 ( ) 1) 種類 ●ディーゼル発電装置 ・ ガスエンジン発電装置 ・ ガスタービン発電装置 2) 形式 ●簡易形 ・ オープン式 ●キュービクル式 (●85dB (A)/1m ・ 75dB (A)/1m) 3) 始動時間 (停電検出後) ●1 0 秒以内 ・ 4 0 秒以内 ・ ( ) 秒以内 4) 連続運転時間 ・ 2 時間以上 ・ 1 0 時間以上 ・ 2 4 時間以上 ●7 2 時間以上 ・ その他 ( ) 5) 発電機 ①電気方式 ●三相3 線式 ( ・ 6. 6 k V ・ 2 0 0 V ・ ( ) V) ・ 単相3 線式 (2 0 0 / 1 0 0 V) ・ 単相2 線式 ( ・ 2 0 0 V ・ 1 0 0 V ・ ( ) V) 6 0 H z ③定格出力 ( ) k V A 6) 原動機 ①定格出力 ● ( ) kW 以上 ・ ( ) p s 以上 ②冷却方式 ●ラジエータ方式 ・ その他 ( ) (5)燃料 1) 種類 ●軽油 ・ 灯油 ・ A 重油 ・ その他 ( ) 2) 引込時燃料 ●満タン ・ 指定なし ・ その他 ( ) (6)燃料槽 1) 形式及び容量 ・ パッケージ搭載タンク ( ) リットル ・ 燃料小出槽 ( ) リットル ・ 主燃料槽 ( ) リットル ・ 屋外型 (●ステンレス製 ・ 鋼製) ・ 屋内型 ( ・ ステンレス製 ●鋼製) 2) 燃料小出槽 3) 主燃料槽 ①設置場所 ・ 屋内 ・ 屋外 (地上) ●地下埋設 (●タンク室内埋設 ・ 直埋設) ●二重設タンク ・ 一重設タンク ・ その他 ( ) ③設置工事 ●本工事 ・ 別途工事 ・ その他 ( ) ④タンク室工事 ●本工事 ・ 別途工事 ・ 既設利用 ・ その他 ( ) 1) 材質 ●ステンレス製 ・ 鋼製 ・ その他 ( ) 2) 油量指示計 ●有 ・ 無 1) 電動ポンプ ●船舶ポンプ ・ 油中ポンプ 2) 手動ポンプ (ウイングポンプ) ●有 ・ 無 3) 電動ポンプ水没防止カバー ●有 ・ 無 ●本工事 (●2 1 N/mm2 ・ 1 8 N/mm2) ・ 別途工事 ・ 既設利用 ・ その他 ( ) ・ ( ) の仕様詳細は別図による。 【通信・情報設備】 12. 構内情報通信網設備 ・ 仕様詳細は別図による。 13. 構内交換設備 (1)機器 (2)交換装置 (3)電話機 (4)端子盤類 (5)アウトレット 14. 情報表示設備 (1)設備 (2)マルチン装置 (3)出退表示装置 (4)時刻表示装置 (5)警報等表示装置 (6)映像音響設備 1) 用途 ●防災電源専用 (防災認定品) ・ 防災電源兼用 (防災認定品) ・ 一般用 2) 区分 ●屋内 ・ 非常用 ●非常用 ・ 屋外 ( ・ 普通地域 ・ 塩害地域) ●発電装置 ・ 燃料槽 ●給油ボックス ●燃料移送ポンプ ・ その他 ( ) 1) 種類 ●ディーゼル発電装置 ・ ガスエンジン発電装置 ・ ガスタービン発電装置 2) 形式 ●簡易形 ・ オープン式 ●キュービクル式 (●85dB (A)/1m ・ 75dB (A)/1m) 3) 始動時間 (停電検出後) ●1 0 秒以内 ・ 4 0 秒以内 ・ ( ) 秒以内 4) 連続運転時間 ・ 2 時間以上 ・ 1 0 時間以上 ・ 2 4 時間以上 ●7 2 時間以上 ・ その他 ( ) 5) 発電機 ①電気方式 ●三相3 線式 ( ・ 6. 6 k V ・ 2 0 0 V ・ ( ) V) ・ 単相3 線式 (2 0 0 / 1 0 0 V) ・ 単相2 線式 ( ・ 2 0 0 V ・ 1 0 0 V ・ ( ) V) 6 0 H z ③定格出力 ( ) k V A 6) 原動機 ①定格出力 ● ( ) kW 以上 ・ ( ) p s 以上 ②冷却方式 ●ラジエータ方式 ・ その他 ( ) (5)燃料 1) 種類 ●軽油 ・ 灯油 ・ A 重油 ・ その他 ( ) 2) 引込時燃料 ●満タン ・ 指定なし ・ その他 ( ) (6)燃料槽 1) 形式及び容量 ・ パッケージ搭載タンク ( ) リットル ・ 燃料小出槽 ( ) リットル ・ 主燃料槽 ( ) リットル ・ 屋外型 (●ステンレス製 ・ 鋼製) ・ 屋内型 ( ・ ステンレス製 ●鋼製) 2) 燃料小出槽 3) 主燃料槽 ①設置場所 ・ 屋内 ・ 屋外 (地上) ●地下埋設 (●タンク室内埋設 ・ 直埋設) ●二重設タンク ・ 一重設タンク ・ その他 ( ) ③設置工事 ●本工事 ・ 別途工事 ・ その他 ( ) ④タンク室工事 ●本工事 ・ 別途工事 ・ 既設利用 ・ その他 ( ) 1) 材質 ●ステンレス製 ・ 鋼製 ・ その他 ( ) 2) 油量指示計 ●有 ・ 無 1) 電動ポンプ ●船舶ポンプ ・ 油中ポンプ 2) 手動ポンプ (ウイングポンプ) ●有 ・ 無 3) 電動ポンプ水没防止カバー ●有 ・ 無 ●本工事 (●2 1 N/mm2 ・ 1 8 N/mm2) ・ 別途工事 ・ 既設利用 ・ その他 ( ) ・ ( ) の仕様詳細は別図による。 【通信・情報設備】 12. 構内情報通信網設備 ・ 仕様詳細は別図による。 13. 構内交換設備 (1)機器 (2)交換装置 (3)電話機 (4)端子盤類 (5)アウトレット 14. 情報表示設備 (1)設備 (2)マルチン装置 (3)出退表示装置 (4)時刻表示装置 (5)警報等表示装置 (6)映像音響設備 1) 用途 ●防災電源専用 (防災認定品) ・ 防災電源兼用 (防災認定品) ・ 一般用 2) 区分 ●屋内 ・ 非常用 ●非常用 ・ 屋外 ( ・ 普通地域 ・ 塩害地域) ●発電装置 ・ 燃料槽 ●給油ボックス ●燃料移送ポンプ ・ その他 ( ) 1) 種類 ●ディーゼル発電装置 ・ ガスエンジン発電装置 ・ ガスタービン発電装置 2) 形式 ●簡易形 ・ オープン式 ●キュービクル式 (●85dB (A)/1m ・ 75dB (A)/1m) 3) 始動時間 (停電検出後) ●1 0 秒以内 ・ 4 0 秒以内 ・ ( ) 秒以内 4) 連続運転時間 ・ 2 時間以上 ・ 1 0 時間以上 ・ 2 4 時間以上 ●7 2 時間以上 ・ その他 ( ) 5) 発電機 ①電気方式 ●三相3 線式 ( ・ 6. 6 k V ・ 2 0 0 V ・ ( ) V) ・ 単相3 線式 (2 0 0 / 1 0 0 V) ・ 単相2 線式 ( ・ 2 0 0 V ・ 1 0 0 V ・ ( ) V) 6 0 H z ③定格出力 ( ) k V A 6) 原動機 ①定格出力 ● ( ) kW 以上 ・ ( ) p s 以上 ②冷却方式 ●ラジエータ方式 ・ その他 ( ) (5)燃料 1) 種類 ●軽油 ・ 灯油 ・ A 重油 ・ その他 ( ) 2) 引込時燃料 ●満タン ・ 指定なし ・ その他 ( ) (6)燃料槽 1) 形式及び容量 ・ パッケージ搭載タンク ( ) リットル ・ 燃料小出槽 ( ) リットル ・ 主燃料槽 ( ) リットル ・ 屋外型 (●ステンレス製 ・ 鋼製) ・ 屋内型 ( ・ ステンレス製 ●鋼製) 2) 燃料小出槽 3) 主燃料槽 ①設置場所 ・ 屋内 ・ 屋外 (地上) ●地下埋設 (●タンク室内埋設 ・ 直埋設) ●二重設タンク ・ 一重設タンク ・ その他 ( ) ③設置工事 ●本工事 ・ 別途工事 ・ その他 ( ) ④タンク室工事 ●本工事 ・ 別途工事 ・ 既設利用 ・ その他 ( ) 1) 材質 ●ステンレス製 ・ 鋼製 ・ その他 ( ) 2) 油量指示計 ●有 ・ 無 1) 電動ポンプ ●船舶ポンプ ・ 油中ポンプ 2) 手動ポンプ (ウイングポンプ) ●有 ・ 無 3) 電動ポンプ水没防止カバー ●有 ・ 無 ●本工事 (●2 1 N/mm2 ・ 1 8 N/mm2) ・ 別途工事 ・ 既設利用 ・ その他 ( ) ・ ( ) の仕様詳細は別図による。 【通信・情報設備】 12. 構内情報通信網設備 ・ 仕様詳細は別図による。 13. 構内交換設備 (1)機器 (2)交換装置 (3)電話機 (4)端子盤類 (5)アウトレット 14. 情報表示設備 (1)設備 (2)マルチン装置 (3)出退表示装置 (4)時刻表示装置 (5)警報等表示装置 (6)映像音響設備 1) 用途 ●防災電源専用 (防災認定品) ・ 防災電源兼用 (防災認定品) ・ 一般用 2) 区分 ●屋内 ・ 非常用 ●非常用 ・ 屋外 ( ・ 普通地域 ・ 塩害地域) ●発電装置 ・ 燃料槽 ●給油ボックス ●燃料移送ポンプ ・ その他 ( ) 1) 種類 ●ディーゼル発電装置 ・ ガスエンジン発電装置 ・ ガスタービン発電装置 2) 形式 ●簡易形 ・ オープン式 ●キュービクル式 (●85dB (A)/1m ・ 75dB (A)/1m) 3) 始動時間 (停電検出後) ●1 0 秒以内 ・ 4 0 秒以内 ・ ( ) 秒以内 4) 連続運転時間 ・ 2 時間以上 ・ 1 0 時間以上 ・ 2 4 時間以上 ●7 2 時間以上 ・ その他 ( ) 5) 発電機 ①電気方式 ●三相3 線式 ( ・ 6. 6 k V ・ 2 0 0 V ・ ( ) V) ・ 単相3 線式 (2 0 0 / 1 0 0 V) ・ 単相2 線式 ( ・ 2 0 0 V ・ 1 0 0 V ・ ( ) V) 6 0 H z ③定格出力 ( ) k V A 6) 原動機 ①定格出力 ● ( ) kW 以上 ・ ( ) p s 以上 ②冷却方式 ●ラジエータ方式 ・ その他 ( ) (5)燃料 1) 種類 ●軽油 ・ 灯油 ・ A 重油 ・ その他 ( ) 2) 引込時燃料 ●満タン ・ 指定なし ・ その他 ( ) (6)燃料槽 1) 形式及び容量 ・ パッケージ搭載タンク ( ) リットル ・ 燃料小出槽 ( ) リットル ・ 主燃料槽 ( ) リットル ・ 屋外型 (●ステンレス製 ・ 鋼製) ・ 屋内型 ( ・ ステンレス製 ●鋼製) 2) 燃料小出槽 3) 主燃料槽 ①設置場所 ・ 屋内 ・ 屋外 (地上) ●地下埋設 (●タンク室内埋設 ・ 直埋設) ●二重設タンク ・ 一重設タンク ・ その他 ( ) ③設置工事 ●本工事 ・ 別途工事 ・ その他 ( ) ④タンク室工事 ●本工事 ・ 別途工事 ・ 既設利用 ・ その他 ( ) 1) 材質 ●ステンレス製 ・ 鋼製 ・ その他 ( ) 2) 油量指示計 ●有 ・ 無 1) 電動ポンプ ●船舶ポンプ ・ 油中ポンプ 2) 手動ポンプ (ウイングポンプ) ●有 ・ 無 3) 電動ポンプ水没防止カバー ●有 ・ 無 ●本工事 (●2 1 N/mm2 ・ 1 8 N/mm2) ・ 別途工事 ・ 既設利用 ・ その他 ( ) ・ ( ) の仕様詳細は別図による。 【通信・情報設備】 12. 構内情報通信網設備 ・ 仕様詳細は別図による。 13. 構内交換設備 (1)機器 (2)交換装置 (3)電話機 (4)端子盤類 (5)アウトレット 14. 情報表示設備 (1)設備 (2)マルチン装置 (3)出退表示装置 (4)時刻表示装置 (5)警報等表示装置 (6)映像音響設備 1) 用途 ●防災電源専用 (防災認定品) ・ 防災電源兼用 (防災認定品) ・ 一般用 2) 区分 ●屋内 ・ 非常用 ●非常用 ・ 屋外 ( ・ 普通地域 ・ 塩害地域) ●発電装置 ・ 燃料槽 ●給油ボックス ●燃料移送ポンプ ・ その他 ( ) 1) 種類 ●ディーゼル発電装置 ・ ガスエンジン発電装置 ・ ガスタービン発電装置 2) 形式 ●簡易形 ・ オープン式 ●キュービクル式 (●85dB (A)/1m ・ 75dB (A)/1m) 3) 始動時間 (</div>
--	---	--	--





- I . 施設名称
- 神明小学校
- II . 工事概要
1. 工事場所

三重県志摩市阿児町町神明

2. 建物概要

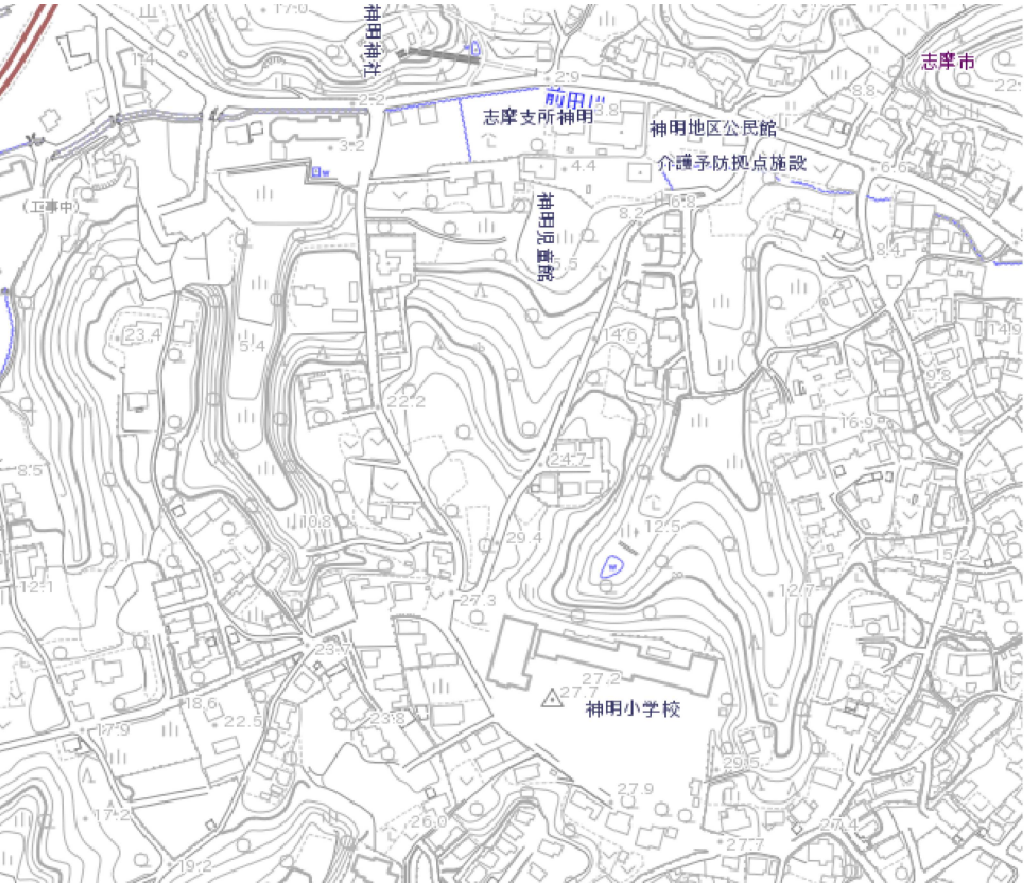
平成6年建設

構造

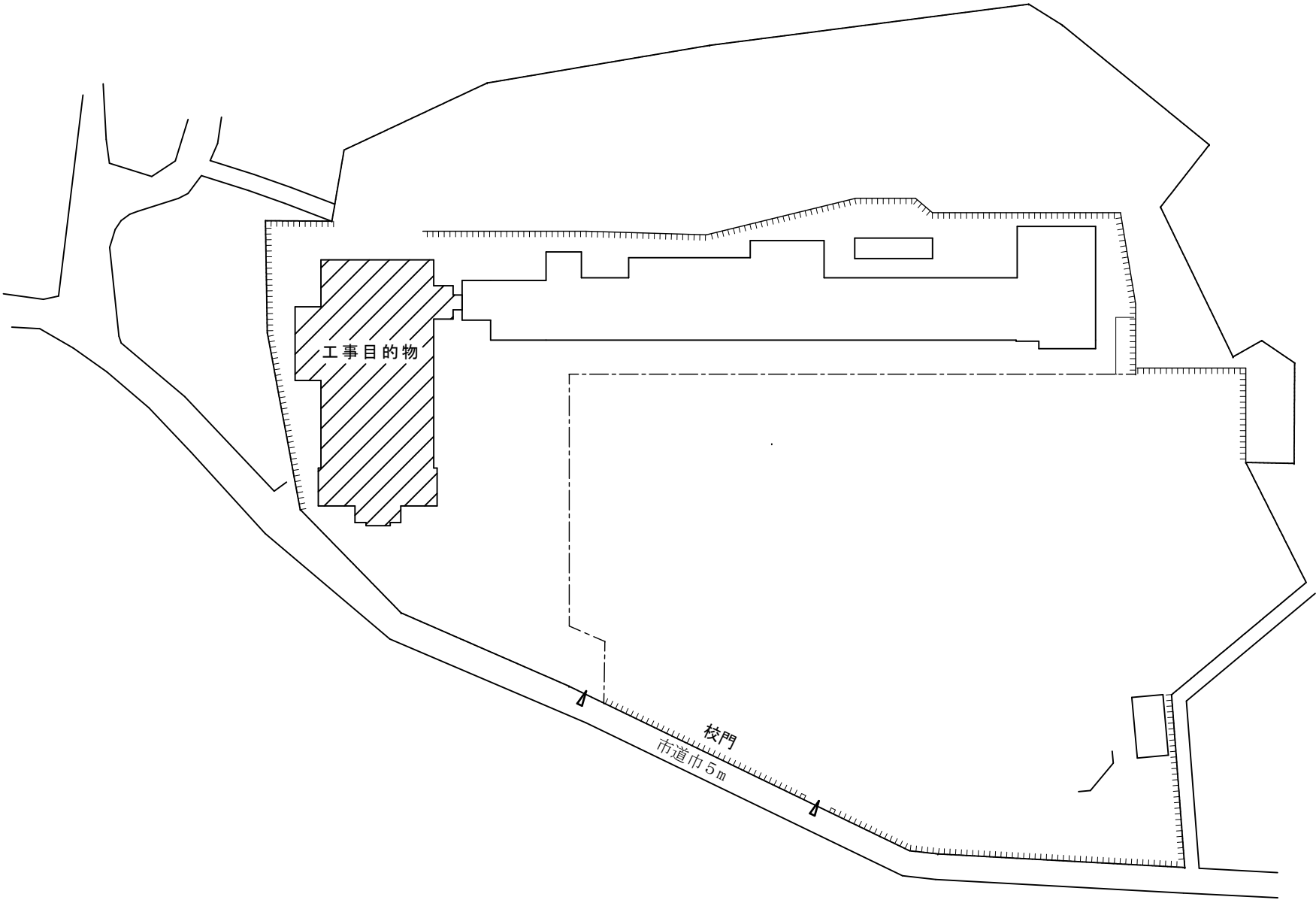
RC造

3. 工事概要



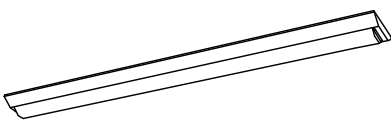
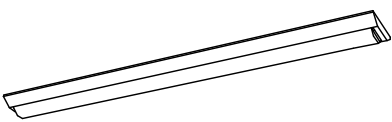
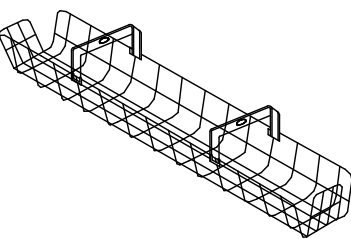
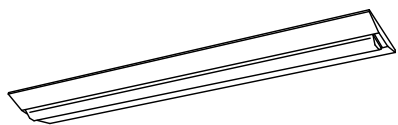
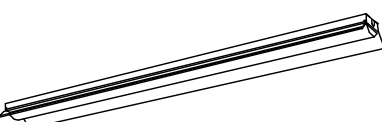
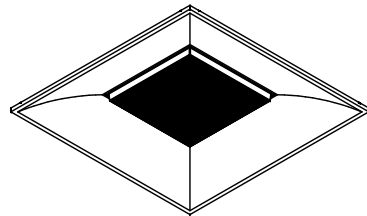
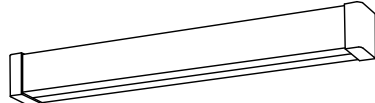

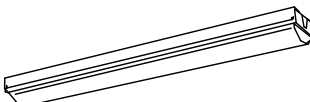
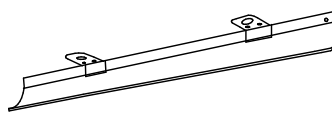
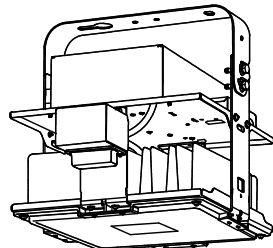
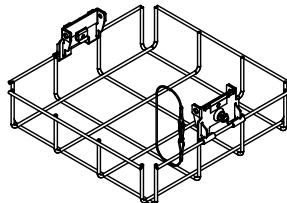
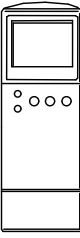
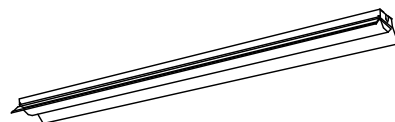
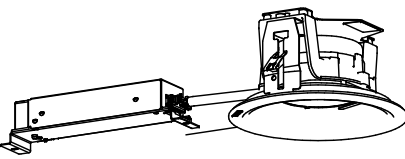
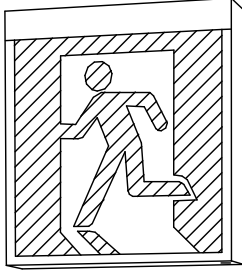
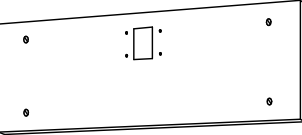
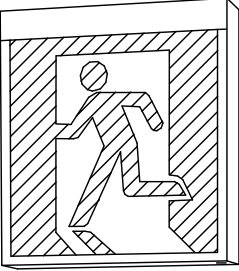
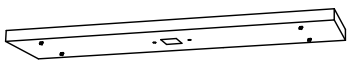
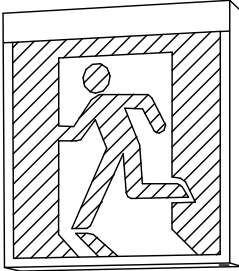
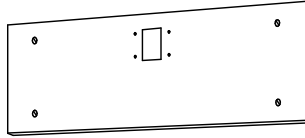
屋内運動場において、生産停止となった  
蛍光灯照明をLED照明への改修を行う。



付近見取図



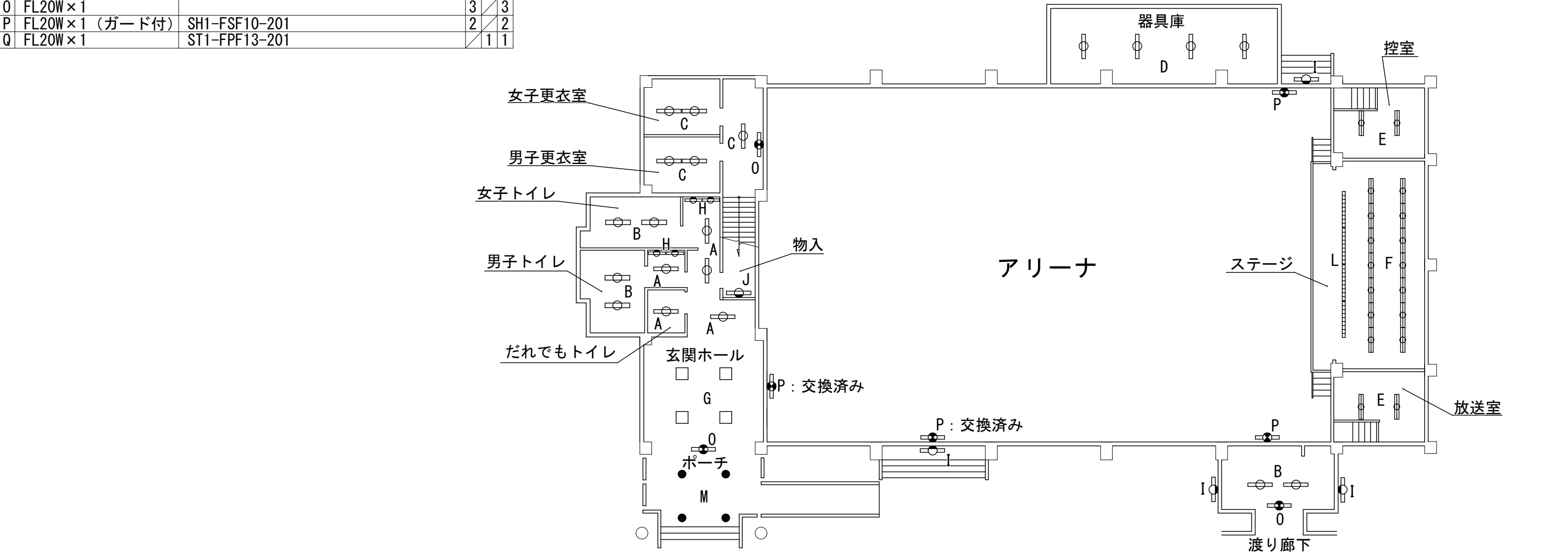
配置図

記号	参考品番	台数	記号	参考品番	台数	記号	参考品番	台数	記号	参考品番	台数	記号	参考品番	台数	記号	参考品番	台数	記号	参考品番	台数
A	XFX230VEN	5	B	XFX430REN	6	C	XFX430AEN	8	D	XFX430AEN	4	D	FK41534	4	E	XFX460DEN	10	F	XFX460KEN	14
																				
iDシリーズ埋込型20形 下面解放型 W300			iDシリーズ埋込型40形 下面解放型 W190			iDシリーズ直付型40形 Dスタイル W150			iDシリーズ直付型40形 Dスタイル W150			LED器具用ガード			iDシリーズ直付型40形 Dスタイル W230			iDシリーズ直付型40形 反射笠付型		
記号	参考品番	台数	記号	参考品番	台数	記号	参考品番	台数	記号	参考品番	台数	記号	参考品番	台数	記号	参考品番	台数	記号	参考品番	台数
G	XLX110VKN	4	H	LGB85032	2	I	NNFW21800K	3	J	XFX230NEN	1	J	FSK21020	1	K	NYM20253	16	K	NYK00116	16
																				
LEDスクエアベースライト 埋込型 下面解放型 □600			LEDブラケット 20形直管蛍光灯1灯器具相当			LEDウォールライト 20形			iDシリーズ直付型20形 iスタイル			iDシリーズ 20形 iスタイル用片反射笠反射板			高天井用照明器具 水銀灯700形器具相当			下面ガード		
記号	参考品番	台数	記号	参考品番	台数	記号	参考品番	台数	記号	参考品番	台数	記号	参考品番	台数	記号	参考品番	台数	記号	参考品番	台数
	NK23091	1	L	XFX430KEN	5	M	XNW1063WN	4	O	FA20312C	1	O	FK21747C	1	O	FA20312C	3	O	FK21727C	3
						+NNK00001W 			+FK20300 						+FK20300 					
PiPit ハンディライコン 手渡し納品			iDシリーズ直付型40形 反射笠付型			軒下用ダウンライト 100形			LED B級・BL形 避難口誘導灯片面型			誘導灯リニューアルプレート			LED B級・BL形 避難口誘導灯片面型			誘導灯リニューアルプレート		
記号	参考品番	台数	記号	参考品番	台数															
P	FA20312C	2	P	FK21747C	2															
+FK2561Z、FK02561Z																				
																				
LED B級・BL形 避難口誘導灯片面型			誘導灯リニューアルプレート																	

同等以上とする

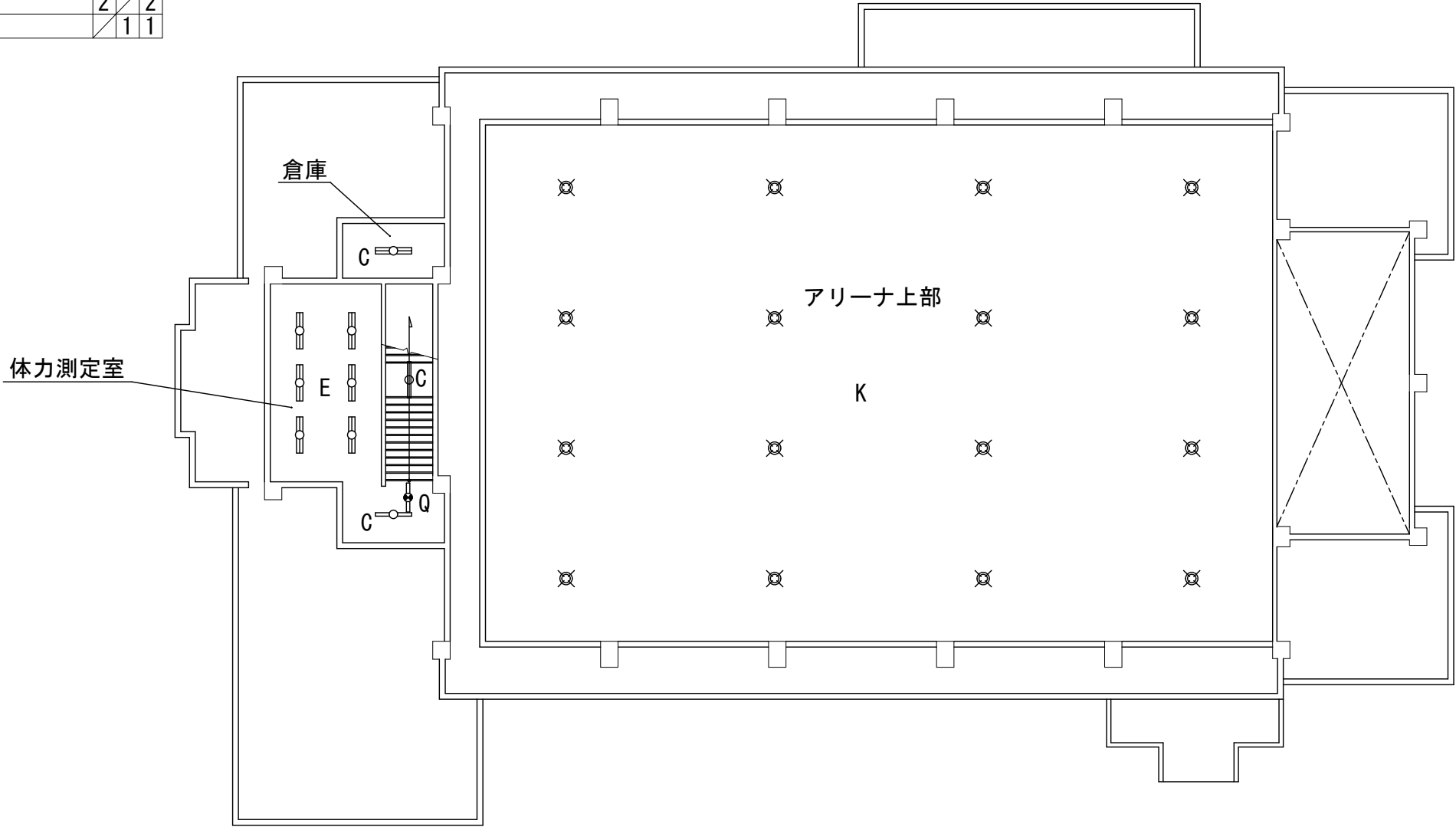
照明設備撤去機器表

	品名	備考	個数		
			1階	2階	合計
A	FL20W×2	FRS3-202	5	0	5
B	FL40W×1	FRS3-401	6	0	6
C	FL40W×1	FSS4-401	5	3	8
D	FL40W×1（ガード付）	FSS4-401	4	0	4
E	FL40W×2	FSS4-402	4	6	10
F	FL40W×2	FSR1-402	14	0	14
G	FTL55W×4		4	0	4
H	FL20W×1		4	0	4
I	FL20W×1	FBC2RP-201	4	0	4
J	FL20W×1	FBS3-201	1	0	1
K	MHF400W+NHF360W	オートリフター（4接点2回路）取付 200V低始動電流型安定器使用		16	16
L	IL100W×9	ボーダーライト フィルター3色付き	4	0	4
M	FTL18W×1 軒天用		4	0	4
N	HF200W×1	高力率安定器付 ポール地上高4.5m			
O	FL20W×1		3	0	3
P	FL20W×1（ガード付）	SH1-FSF10-201	2	0	2
Q	FL20W×1	ST1-FPF13-201		1	1



照明設備撤去機器表

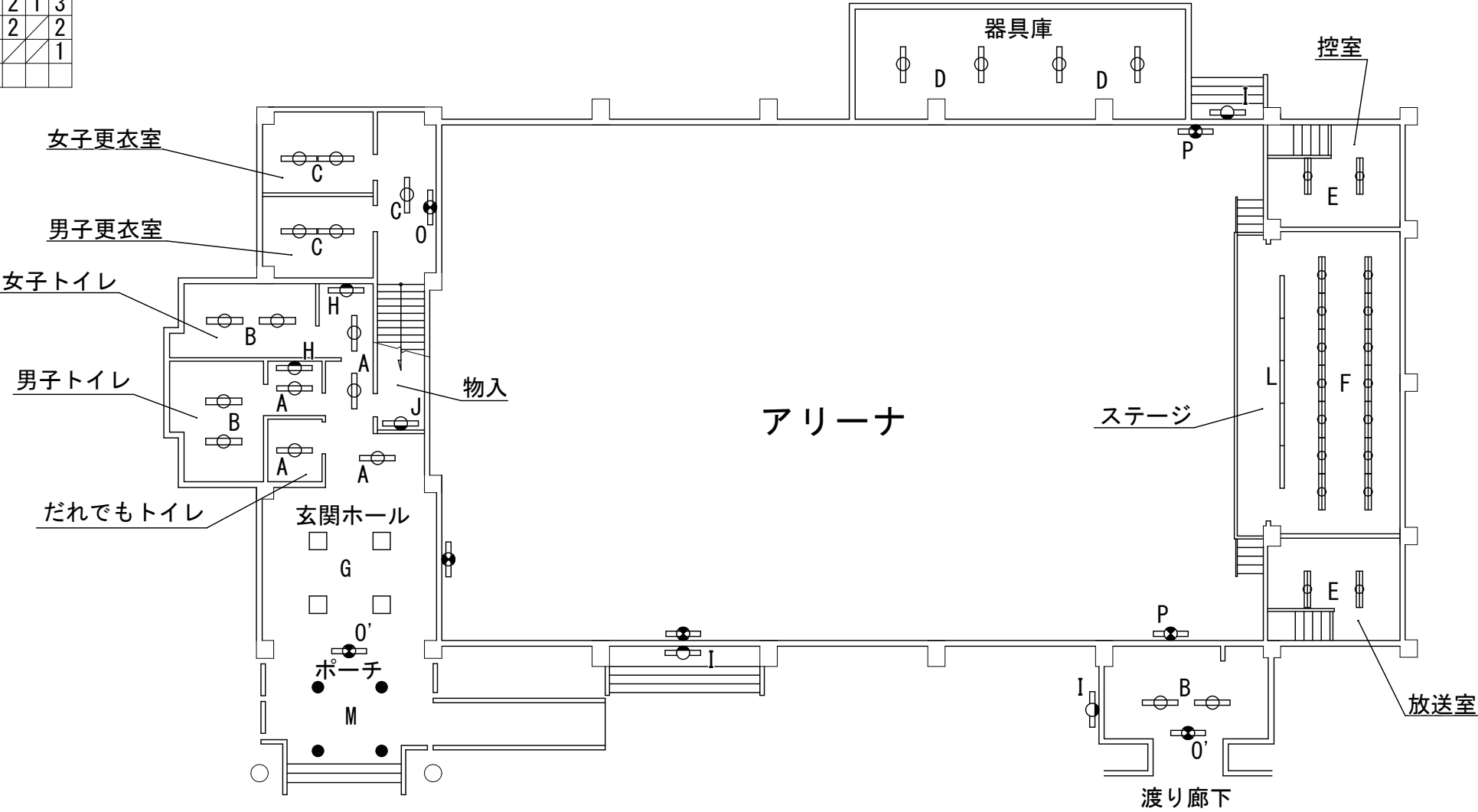
	品名	備考	個数		
			1階	2階	合計
A	FL20W×2	FRS3-202	5	0	5
B	FL40W×1	FRS3-401	6	0	6
C	FL40W×1	FSS4-401	5	3	8
D	FL40W×1（ガード付）	FSS4-401	4	0	4
E	FL40W×2	FSS4-402	4	6	10
F	FL40W×2	FSR1-402	14	0	14
G	FTL55W×4		4	0	4
H	FL20W×1		4	0	4
I	FL20W×1	FBC2RP-201	4	0	4
J	FL20W×1	FBS3-201	1	0	1
K	MHF400W+NHF360W	オートリフター（4接点2回路）取付 200V低始動電流型安定器使用	0	16	16
L	IL100W×9	ボーダーライト フィルター3色付き	4	0	4
M	FTL18W×1 軒天用		4	0	4
N	HF200W×1	高力率安定器付 ポール地上高4.5m	0	0	0
O	FL20W×1		3	0	3
P	FL20W×1（ガード付）	SH1-FSF10-201	2	0	2
Q	FL20W×1	ST1-FPF13-201	0	1	1





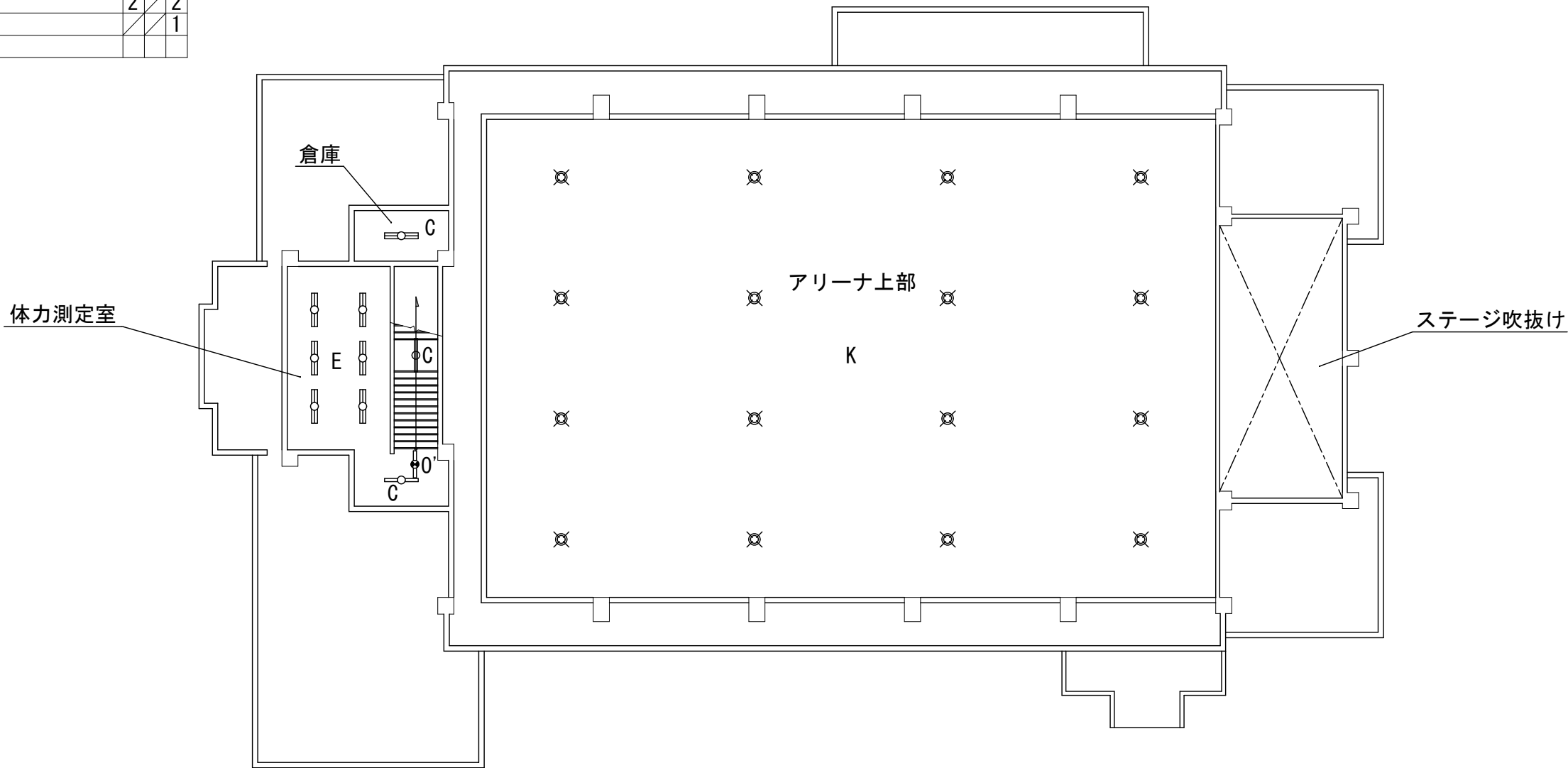
照明設備新設機器表		
参考品番	備考	個数
		1階2階合計
A 埋込XFX230VEN		5/5
B 埋込XFX430REN		6/6
C 直付XFX430AEN		5/3 8
D 直付XFX430AEN	FK41534	4/4
E 直付XFX460DEN		4/6 10
F 直付XFX460KEN		14/14
G 埋込XLX110VKN		4/4
H LGB85032		2/2
I NNFW21800K		3/3
J 直付XFX230NEN	FSK21020	1/1
K NYM20253	NYK00116	/1616
L 直付XFX430KEN		5/5
M ZNW1063WN	NNK00001W	4/4
O FA20312C	FK21747C	1/1
O' FA20312C	FK21727C	2/1 3
P FA20312C	FK02561Z FK21747C	2/2
NK23091		/1

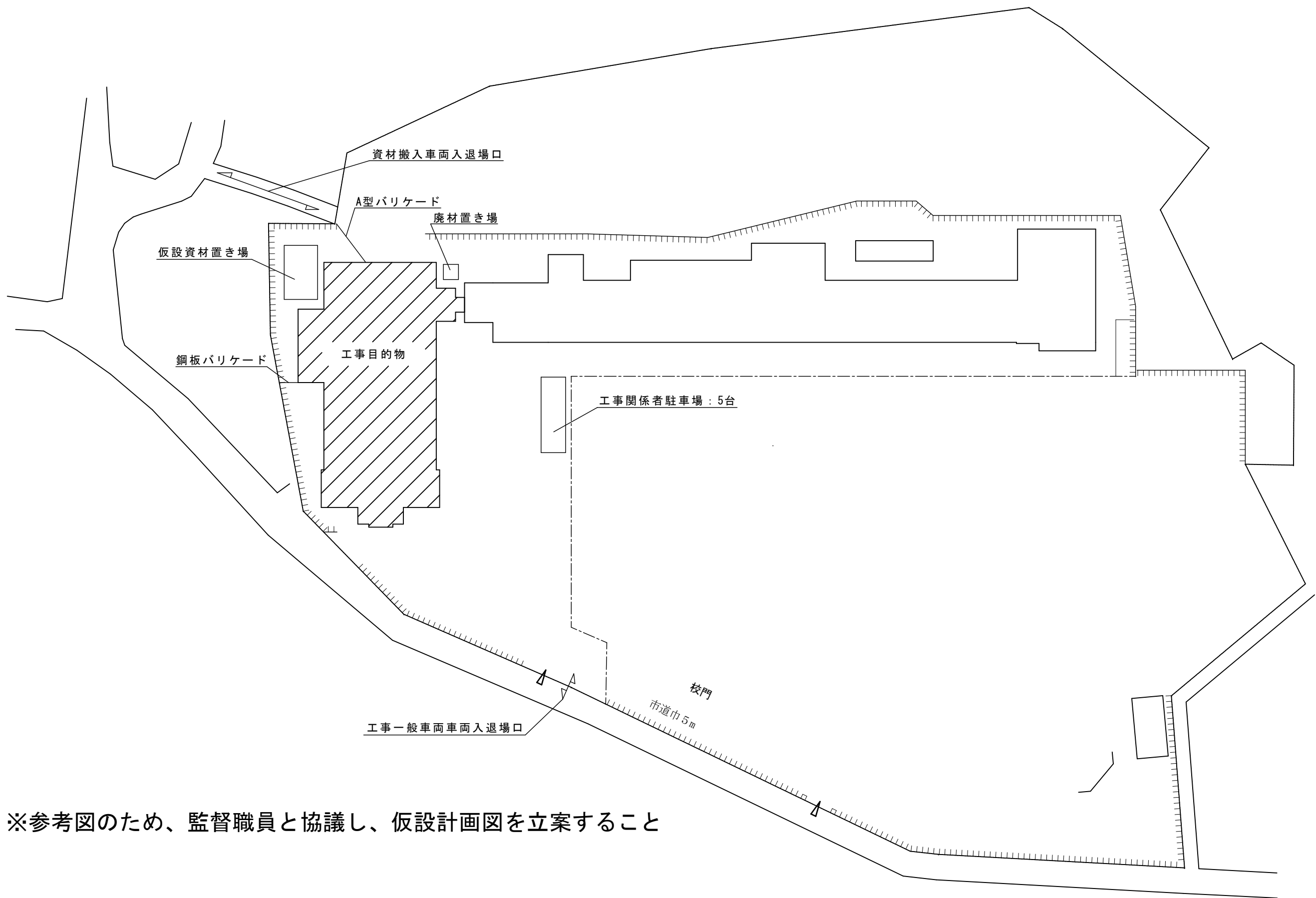
※同等以上とする



照明設備新設機器表				
参考品番	備考	個数		
		1階	2階	合計
A 埋込XFX230VEN		5	0	5
B 埋込XFX430REN		6	0	6
C 直付XFX430AEN		5	3	8
D 直付XFX430AEN	FK41534	4	0	4
E 直付XFX460DEN		4	6	10
F 直付XFX460KEN		14	0	14
G 埋込XLX110VKN		4	0	4
H LGB85032		2	0	2
I NNFW21800K		3	0	3
J 直付XFX230NEN	FSK21020	1	0	1
K NYM20253	NYK00116	0	16	16
L 直付XFX430KEN		5	0	5
M ZNW1063WN	NNK00001W	4	0	4
O FA20312C	FK21747C	1	0	1
O' FA20312C	FK21727C	2	1	3
P FA20312C	FK02561Z FK21747C	2	0	2
NK23091		0	0	1

※同等以上とする





※参考図のため、監督職員と協議し、仮設計画図を立案すること

工事名称

令和8年度（令和7年度繰越）神明小学校屋内運動場照明設備LED化工事

参考仮設図1

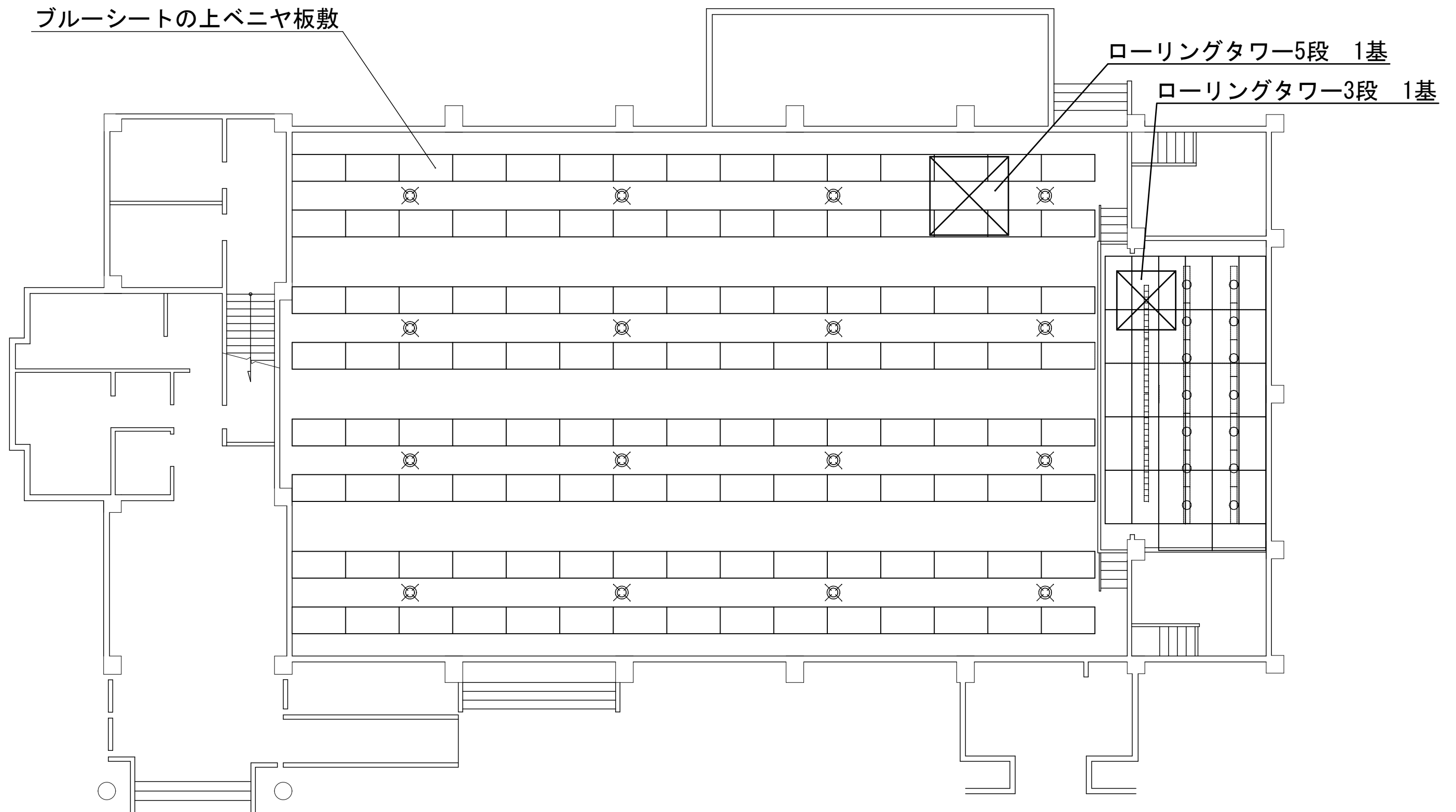
縮尺

志摩市役所

三重県志摩市阿児町鵜方3098-22 電話 0599-44-0001

図面番号

E - 10



※参考図のため、監督職員と協議し、仮設計画図を立案すること